

一般国道13号 あさひばしきょうそくほどうきょう 朝日橋橋側歩道橋（下り）
桁の損傷により「通行止め」措置

— 定期橋梁点検中に発見 —

山形県南陽市川樋地内の一般国道13号に架橋している「朝日橋橋側歩道橋（下り）」で、桁部の損傷を発見し、通行者の安全確保のため14時30分頃から「通行止め」措置しましたので、お知らせします。

（※JR中川駅から南へ約500m付近）

なお、車両の通行には支障ありません。

【橋の概要】 架設位置：66.3kp
架設年次 昭和57年（1982年）
橋長 L=10.30m
橋梁形式 単純桁橋（H型鋼（非合成））

【損傷の程度】

- ・橋桁の両端の一部が経年劣化と腐食によって損傷・欠損しました。
（※別添 写真参照）

【橋梁点検の状況】

- ・最新の点検は、2005年11月。（約5年前）
- ・当時の点検結果では、一部に腐食や剥離があったものの、早急に補修対策が必要な損傷は認められませんでした。

【補修と交通開放の今後の見通し】

- ・橋桁の損傷部の詳細確認を実施し、補修工法を検討します。
そのうえで、
 - ①局所的な補修による短期措置を行い、早期の交通開放を優先する予定です。
 - ②平行して、抜本的な補修の必要性を検討し、必要な措置を講じます。

【参考】

- ・近隣の中川小学校には、今回通行規制している旨ご連絡済みです。
- ・なお、現地では歩行者の安全確保するため、誘導員を配置します。

《記者発表会：山形県政記者クラブ、米沢記者倶楽部》

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所
TEL：023-688-8421
道路担当副所長 高橋敏彦（内線205）
道路管理第二課長 小倉儀治（内線441）

朝日橋橋側歩道橋 位置図

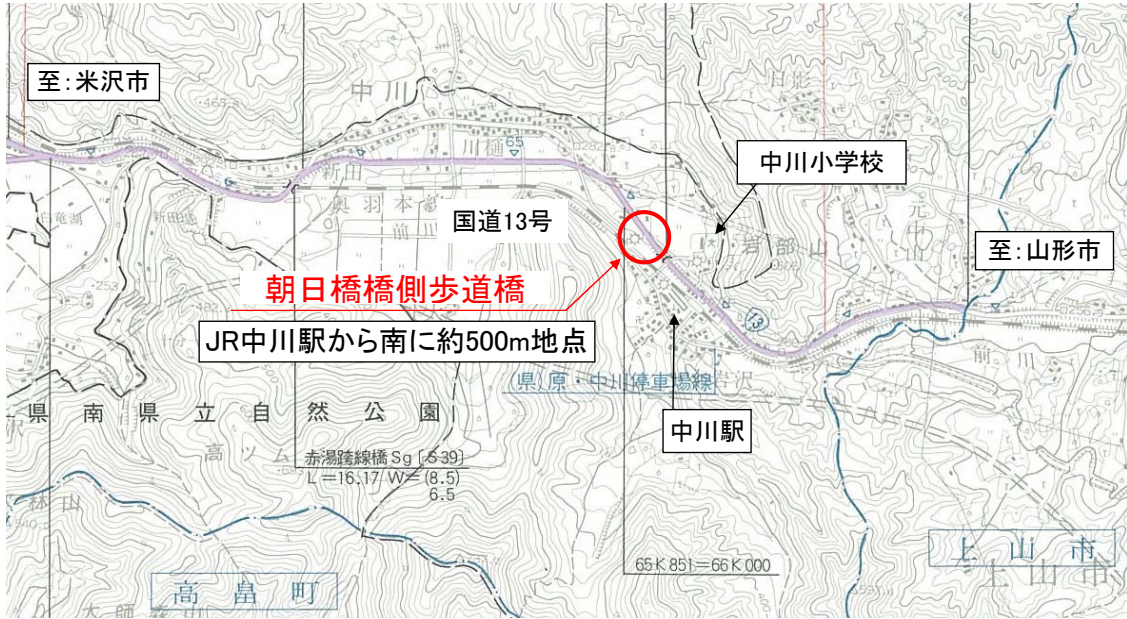


写真1 朝日橋橋側歩道橋(下り) 全景



写真2 朝日橋橋側歩道橋(下り) 損傷部分

